

日本インテリア学会関西支部 学生研究発表会 プログラム

A : 論文発表部門

セッション A1 人間工学 10 時～11 時

座長：西山紀子（畿央大学）

01. 横断歩道における歩きスマホの現状に基づく MAS を用いた危険性の予測

-JR 大阪駅御堂筋口の横断歩道に着目して-

金谷明日翔（大阪産業大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科）

推薦者：船曳悦子

02. 室内の色彩と照明の色温度が空間の印象に及ぼす影響 -居住者の行為による違いに注目して-

-居住者の行為による違いに注目して-

澤野友香（滋賀県立大学 環境科学部 環境建築デザイン学科）

推薦者：鄭新源・宮本雅子

03. テレワーク空間における音環境の快適性評価

東宇梨乃（滋賀県立大学 環境科学部 環境建築デザイン学科）

推薦者：鄭新源・宮本雅子

04. 座位姿勢の違いが疲労感および身体負担に及ぼす影響

-座椅子の背もたれ高さからの検討-

小川うらら（大阪市立大学 生活科学部 居住環境学科）

推薦者：西岡基夫

セッション A2 計画・歴史 11 時～12 時

座長：近藤雅之（積水ハウス 住生活研究所）

05. 実店舗の存在意義に関する基礎的研究

井上舞美（大阪産業大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科）

推薦者：ペリー史子

06. 母親のテレワークスペースの特性

-日仏を対象とした写真アンケート調査-

安徳沙紀（京都女子大学 家政学部 生活造形学科） 中川実優・吉田優

推薦者：片山勢津子

07. 1920 年代から 1930 年代の日本の家具デザインについて

-実測調査による考察-

池内優希（京都女子大学 家政学部 生活造形学科） 今城七海・大西春樺

推薦者：片山勢津子

08. 押垂コレクションに関する研究

-家具コレクションの活用法-

井上朋香（京都女子大学 家政学部 生活造形学科） 田井中一子

推薦者：片山勢津子

B : 作品発表部門

セッション B1 空間デザイン (まち) 13 時~14 時 15 分 座長 : 酒井浩司 (九州女子大学)

09. 光とアーチ壁で人をつなぐ
幸福度の高い住まいへ
榎和美 (大阪産業大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科) 推薦者 : ペリー史子
10. Urban space of Parametric Field
動的な人の情報による設計手法の探究
村山滉大 (大阪産業大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科) 推薦者 : 疋田訓之・船曳悦子
11. ゼミで取り組んだ公開コンペのプロセスと成果について
環境問題の観点から
笠木美佐 (神戸女子大学 家政学部 家政学科) 榎野萌、林佑佳 推薦者 : 来海素存
12. 充伝する家
—奈良県月ヶ瀬の観光案内所—
小山聡太 (帝塚山大学 現代生活学部 居住空間デザイン学科) 推薦者 : 矢部仁見
13. Domestic Smile #Co Living
これからのシェアスペースの提案(その3)
藤野菜穂 (九州女子大学 家政学部 人間生活学科) 岩井美羽・江島奈津実 推薦者 : 酒井浩司

セッション B2 空間デザイン (インテリア) 14 時 15 分~15 時 30 分 座長 : 来海素存 (神戸女子大学)

14. 格子 × Fashion = 格 shion
—“衣”が変わる、住環境と暮らし方の提案—
廣瀬涼 (大阪産業大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科) 推薦者 : ペリー史子
15. ライフスタイルに合わせた雛人形の飾り方の提案
都築茉由 (武庫川女子大学 生活環境学部・生活環境学科) 推薦者 : 黒田智子
16. まるい居場所
—地域の少子高齢化に着目した幼老交流センターの提案—
中嶋玲 (武庫川女子大学 生活環境学部 生活環境学科) 推薦者 : 黒田智子
17. テレワークからみえてくるこれからの集まるかたち
陽だまりと静寂な賑わいで繋がる暮らしとワークスペースの提案
中尾莉緒 (九州女子大学 家政学部 人間生活学科) 推薦者 : 酒井浩司
18. ハニカム
—災害時、避難所の空間—
清水里樹 (帝塚山大学 現代生活学部・居住空間デザイン学科) 推薦者 : 矢部仁見